

1. 導入システム名称

ウイルス・迷惑メール対策

2. 導入先企業の概要

会社名：D社

所在地：愛媛県

業種：サービス業

3. システム導入の目的

ウイルス対策の維持・強化

迷惑メール対策の強化

運用負荷の低減

4. 導入システムの概要

【システムの特徴】

ウイルス対策(HP閲覧・メール監視・社内PCの一元管理)

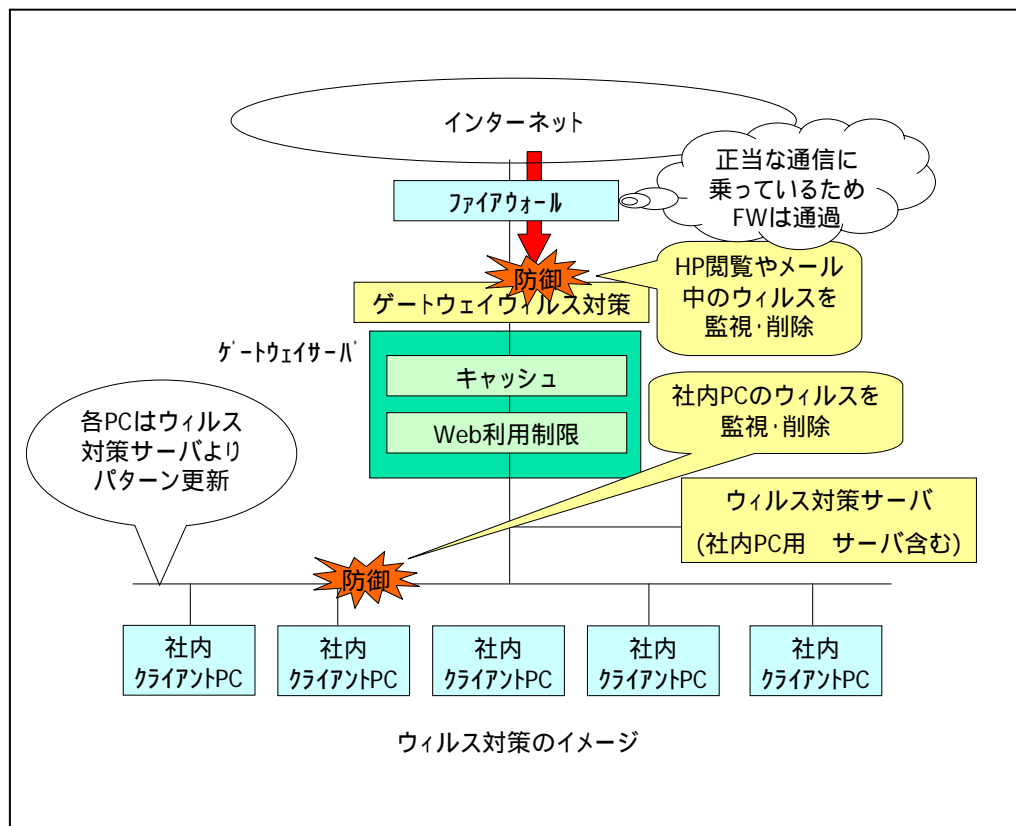
日々の迷惑メールを大幅に減少

フィッシング対策、Web対策によるセキュリティリスクの軽減

技術、管理スタッフによるサポート軽減

情報漏えい対策の強化

【ウイルス対策イメージ図】



ゲートウェイウイルス対策とは、ネットワークの出入り口でウイルスチェック

(スパムメールや不正なサイトから侵入するウイルスをブロック駆除、更に内部から外部へウイルスを送信するリスクも軽減)

5 . システム導入効果

社内ネットワーク全般にウィルス対策を行うことができ、各クライアントPCはもちろんのこと、HP閲覧やメール中のウィルス対策を行うことができた。

迷惑メール対策を強化・高精度化することができ、ユーザまで到達する迷惑メールが減少した。これによって各社員のメールチェックに要する負荷を軽減できた。

毎日ウィルス定義が各PC(サーバ含む)に配布されるため、各PCの管理業務が大幅に軽減できた。

ゲートウェイウィルス対策は、一旦設定すれば基本的にメンテナンスフリーであるため、システム管理の負荷が軽減した。

ゲートウェイサーバ上のソフトウェア構成を簡略化できたことにより、サーバOSへのパッチ適用時のリスクを低減でき、システムの運用性が向上した。